



▲「メディカルGYM木更津」の外観



丸木聡美社長

I・S・N

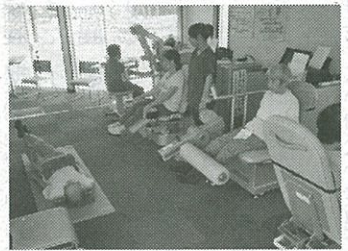
丸木聡美社長は「変形性股関節症は痛みと可動域の制限が症状として現れるが、これは整体院での治療により改善するもの。改善した状態を維持するためには筋力が必要となる」と日常的に行う運動性の重要性を指摘。同社では電気を流すことで筋力アップを実現する機器を用いてテストを実施し、筋力増加によって変形性股関節症に苦しんでいた患者の動きが変わることを確認した。「その頃から意欲的に運動を行えるような施設の運営に興味を持ち始めた」とし、新規事業としてリハビリ型デイサービスの運営を選択した。

変形性股関節症が女性に起こりやすいためだという。丸木聡美社長は「変形性股関節症は痛みと可動域の制限が症状として現れるが、これは整体院での治療により改善するもの。改善した状態を維持するためには筋力が必要となる」と日常的に行う運動性の重要性を指摘。同社では電気を流すことで筋力アップを実現する機器を用いてテストを実施し、筋力増加によって変形性股関節症に苦しんでいた患者の動きが変わることを確認した。「その頃から意欲的に運動を行えるような施設の運営に興味を持ち始めた」とし、新規事業としてリハビリ型デイサービスの運営を選択した。

独創性ある運営 職員の美追及も

リハビリ型デイサービスの開設に際しては「オリジナリティのある施設にしたいかったので、開設までをサ

リハビリに整体院・エステの要素取り入れ マシンも使い効率的にトレーニング



▲リハビリマシンは「リハトレーナ」を採用

ポートしてもらえればよかった(丸木社長)とサロンのオールディーズ(東京都中央区)の開設支援を受け「リハトレーナー」を導入した。FCではないため、月々のロイヤリティが無料のことも決め手になったという。

リハトレーナーは4種類のマシンに東京都老人総合研究所が高齢者向けに考案した運動理論に基づくプログラムを内蔵。トレーニングを効率的に行えるため、施設が増えている木更津市内において他社との差別化にも繋がっている。利用者

や家族からはトレーニングのスムーズ度を始めとした各種データを示せる点も好評だという。高齢者が意欲的にリハビリに取り組むイメージを見た目からも変えていくための取り組みだという。

丸木社長は「10人の利用者が目に見えて分かる。『しやがんで農作業ができるようになった』『正座ができるようになった』など利用者からは喜びの声が上がっており、私自身も結果を出すのが楽しい」とやり甲斐を語る。

今後は「2施設目のリハビリ型デイサービスも検討していきたい。訪問看護と訪問リハビリが1つになった事業所を開設し、理由があってデイサービスに通えない在宅療養者のケアを手掛けていきたい(丸木社長)と在宅サービスの立ち上げにも意欲を見せている。